

インマヌエル中目黒キリスト教会 2016年12月18日聖日礼拝

アドベント第4 聖日礼拝

「クリスマスが変えてしまった～
恵みの風景」

ローマ人への手紙

15章1節～13節

河村従彦牧師

聖書朗読 新約聖書

ローマ人への手紙 15章1節～13節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会)を使用しています
第二版の聖書は 286 ページ
第三版の聖書は 312 ページ

- 1 私たち力のある者は、力のない人たちの弱さをになうべきです。自分を喜ばせるべきではありません。
- 2 私たちはひとりひとり、隣人を喜ばせ、その徳を高め、その人の益となるようにすべきです。
- 3 キリストでさえ、ご自身を喜ばせることはなさらなかったのです。むしろ、「あなたをそしる人々のそしりは、わたしの上にふりかかった」と書いてあるとおりです。

- 4 昔書かれたものは、すべて私たちを教えるために書かれたのです。それは、聖書の与える忍耐と励ましによって、希望を持たせるためなのです。
- 5 どうか、忍耐と励ましの神が、あなたがたを、キリスト・イエスにふさわしく、互いに同じ思いを持つようにしてくださいように。
- 6 それは、あなたがたが、心を一つにし、声を合わせて、私たちの主イエス・キリストの父なる神をほめたたえるためです。

- 7 こういうわけですから、キリストが神の栄光のために、私たちを受け入れてくださったように、あなたがたも互いに受け入れなさい。
- 8 私は言います。キリストは、神の真理を現すために、割礼のある者のしもべとなられました。それは父祖たちに与えられた約束を保証するためであり、
- 9 また異邦人も、あわれみのゆえに、神をあがめるようになるためです。こう書かれていますとおりです。「それゆえ、私は

異邦人の中で、あなたをほめたたえ、あなたの御名をほめ歌おう。」

10 また、こうも言われています。「異邦人よ。主の民とともに喜べ。」

11 さらにまた、「すべての異邦人よ。主をほめよ。もろもろの国民よ。主をたたえよ。」

12 さらにまた、イザヤがこう言っています。「エッセイの根が起る。異邦人を治めるために立ち上がる方である。異邦

人はこの方に望みをかける。」

13 どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、聖霊の力によって望みにあふれさせてくださいますように。

説教

アドベント第4聖日

「クリスマスが変えてしまった～
恵みの風景」

ローマ人への手紙

15章1節～13節

河村従彦牧師

文脈

- ・ユダヤ人・ギリシヤ人の調整
- ・ヘブル人への警告
上に立つ側に見直しを促す
2:28 ~ 29、3:9、3:29

・クリスマスの恵み ~ 方向性・価値観の逆転

A．キリストが割礼ある者のしもべに

B．異邦人も憐れみをうける

・ クリスマスの恵み ～ キリスト者の実際

A. 力のある者が力のない者の弱さを担う(15:1～3)

- ・ 自分を喜ばせるべきではない
- ・ キリストもご自分を喜ばせることはされなかった

B. 信仰の弱い人を受け入れ、裁かない(14:1、13)

- ・ 兄弟にとって妨げになるもの、つまずきになるものを置かない

C. 他者尊重を基本スタンスとする(15:2)

- ・ 共感能力の欠如(14:2)
- ・ 主のために生きる イエスさまとの出会い(14:8)
- ・ 愛の欠如(14:15)

・ クリスマスの恵み ～ キリスト者の実際

D. 権威の方向性に逆転が起きる(13:1 ~)

- ・ 重要性 なぜ? ~ 権力への思慕
- ・ 文脈 12:9 ~ 13:10が1つの区分 愛
- ・ 訳文のニュアンス

人はみな、すぐれた権威には従うべきです。じつに、神の下にあるのでなければ、それは権威ではありません。神の下にあってこそ、権威として命令を出せるものだからです。そういうことですから、この権威に逆らう者は、神が命じていることに背いているのであり、背く者は自分の身に裁きを招くことになるのです。

・ クリスマスの恵み ～ キリスト者の実際

D.権威の方向性に逆転が起きる(13:1 ~)

・ 思い巡らし

(1)権威の源は神さまである v.1

(2)公的な権威の目的は、国民の安全と福祉である

(3)秩序には、神さまの摂理の中でいろいろな意味がある v.4

(4)権威は人間の良心の領域には介入できない

(5)従うという主体的選択はキリスト者の良心によってなされるほうがよい

・ クリスマスの恵み ～ キリスト者の実際

E. 上に立つことではかられる信仰のありよう

- ・ 上の者に従えるかは、信仰の実質を問わない
- ・ 自分より下の者にどのように権威を制限するか

F. クリスチャンの責任

～ 害を与えない人間関係の構築

・クリスマスの恵み ～わたしたちに仕えてくださった

A. イエスさまの体験 ～上下の逆転

- ・自分のアイデンティティーの根幹を卑しめられる経験

B. このような方が一緒にいてくださる信仰

- ・自己のアイデンティティーへの問い